

## NTT移動通信網株式会社 営業のご案内

●営業時間 平日 午前9:00～午後4:00（土・日・祝日を除く）

## 故障時のご連絡先

**0120-199-360**

（受付時間 午前9:00～午後6:00 土・日・祝日を除く）

●ムーバ・携帯電話・自動車電話・ショルダーホンからの故障時のご連絡先は下記の番号へ

地 区	ご連絡先	
東 京 地 区	23区	(03) 3532-9226
	多摩	(0425) 21-2624
神奈川地区		(045) 451-8507
千 葉 地 区		(043) 276-5811
埼 玉 地 区		(048) 856-2113
茨 城 地 区		(0292) 44-6999
栃 木 地 区		(0286) 45-7649

地 区	ご連絡先	
山 梨 地 区	(0552) 28-5265	
群 馬 地 区	(0272) 66-8000	
長 野 地 区	長 野	(0262) 63-2617
	松 本	(0263) 86-9029
新 潟 地 区	新 潟	(025) 249-4130
	長 岡	(0258) 39-6688
	上 越	(0255) 26-2600

## 上記以外の地域にお出かけの際の故障連絡先

**0120-199-360**

[ただし、北海道、九州（福岡・熊本を除く）および沖縄は 0120-377-360]

## ムーバのお申込み・お問合せ先

**0120-177-360**

（受付時間 午前9:00～午後5:00 土・日・祝日を除く）

（ 携帯電話・自動車電話からフリーダイヤルはご利用できません。一般の加入電話からおかけください。  
 なお、上記のフリーダイヤルはお客様がおかけになった地域の支店・センターにつながりますので、特定の  
 支店・センターへおかけになりたい場合は上記フリーダイヤルへお問い合わせください。 ）

このご愛用の手引きは再生紙を使用しております。

('94.7) 改版

'94-7

mu——va

ご愛用の手引き



ムーバ N

# 各部の名称と機能

**アンテナ**  
電波の送受信のためのものです。

**受話口**  
相手の声がここから聞こえます。

**イヤホンマイクセット端子(直径2.5mm)**  
イヤホンマイクセット(別売)等を差し込んで、ハンズフリーでご利用になります。

**ディスプレイ表示部**  
ご利用になる場合のガイドをしてくれる表示部です。ご利用が可能かどうか、電波の強さ、ダイヤルした電話番号などを表示します。

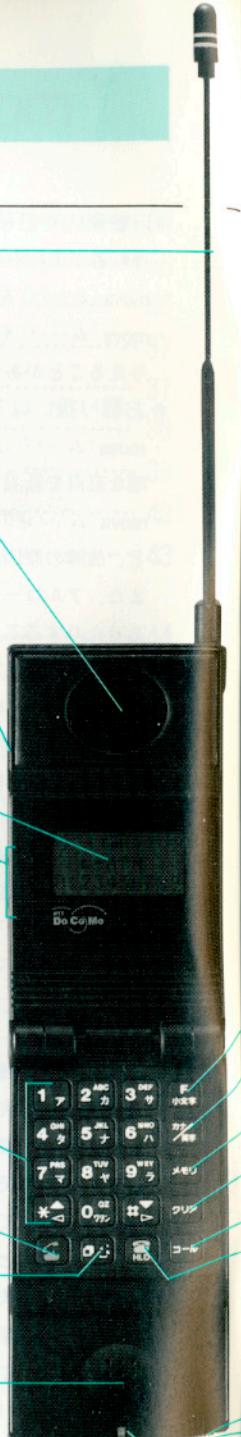
**受話音量調節ボタン△、▽**  
相手の声の大きさを調節するときに使用するボタンです。(14頁)

**ダイヤルボタン**  
発信するときの電話番号の入力や、文字入力などを行うときに使用するボタンです。

**開始ボタン□**  
発信するときや、着信するときに使用するボタンです。普通の電話機の送受話器をあげるのと同じ役割をします。

**再呼ボタン○**  
直前にかけた電話番号に再度かけるときに使用するボタンです。話し中のときなどのかけなおしに便利です。(11頁)

**送話口**  
自分の声をこの送話口から相手に伝えます。



**サイズ(mm)** 幅:55  
高さ:100  
奥行:32((38))  
※折りたたみ時、電池パック(S)装着時  
(( ))内は電池パック(L)装着時

**重量(g)**  
約280((約280))

**秘話機能付ムーバー**もございます。  
(詳しくは「秘話機能付ムーバーご愛用の手引き」をご覧ください。)

**[小文字]ボタン**  
各種機能を利用するときに他のボタンと組み合わせて使用します。また、文字入力で小文字が必要なときにも使用します。(41頁)

**[カナ/英字]ボタン**  
文字の入力をを行うときに使用するボタンです。繰り返して押すことで、カナ、英字、数字の入力ができる状態となります。(16頁)

**[モリ]ボタン**  
電話番号を電話機に記憶させるときに使用するボタンです。(16頁)

**[クリア]ボタン**  
入力した電話番号や文字を訂正するときに使用するボタンです。(10頁)

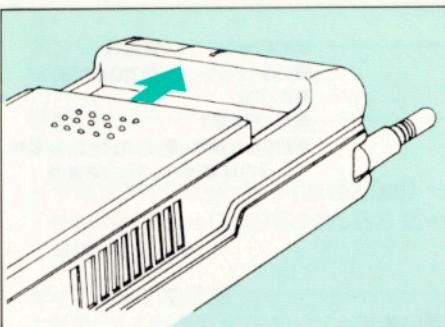
**[回]ボタン**  
記憶させた電話番号を呼び出すときに使用するボタンです。(21頁)

**終了ボタン■**  
通話を終了するときに使用するボタンです。普通の電話機の送受話器を置くのと同じ役割をします。また、着信時に応答を保留するときにも使います。

**電源スイッチ**  
電源を入れるとき、このスイッチを「入」にします。「切」にすると電源が切れます。

**着信表示用ランプ**  
緑色に点滅して、着信を知らせます。

# mova(ムーバ)をお使いになる前に



## ①電池がしっかりと取り付けられていますか。

電池を本体に取り付けるときは、「カチッ」と音がして、セットされたことを必ず確認してください。  
(→P46参照)

## ②電池の充電は充分ですか。

- 電池は専用の充電器で、充電の完了したものをお使いください。
- とくに、お求めの時や、長時間ご使用にならなかつた時は必ず充電してからご使用ください。

また、使用できる時間は、充電状態、電池の劣化度等で異なります。

### ◎連続通話時間

電池パック(S)	電池パック(L)
約65分	約120分

※上記の値は、電波を正常に受信できる状態で移動した場合の平均的な待ち受け時間です。

電波の届きにくい場所(車内、カバンの中等)およびご利用になる地域や使用状態などにより、上記の値より待受時間が短くなることがあります。

- 電池が切れるとディスプレイ表示部に「テンチコウカン ジュウデン」のメッセージが表示され、上側の全表示が点滅して「ピー」という音ができます。

通話中にこの表示がでた場合は、約20秒で通話が切れますので、ご注意ください。

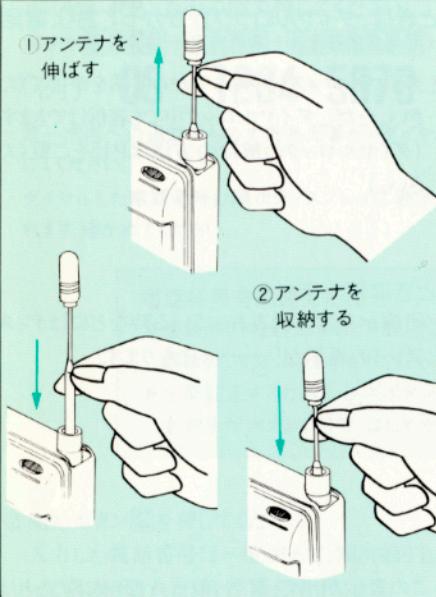
→充電の仕方はP 46~P 49を参照してください。

### ご注意

- 電池の性能を長い間保つためには、充電を完全に行い、電池アラームが出るまで使いきることをおおすすめします。
- 電池は消耗品で寿命があります。使用できる時間が著しく短くなったら、交換時期です。新しい電池をお買い求めください。
- 電池を上手に使っていただくために、ぜひ『電池・充電器ご使用にあたって』(P44)をお読みください。

### ◎連続待受時間※

電池パック(S)	電池パック(L)
約12時間	約21時間

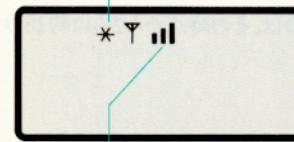


## ③アンテナは十分に伸ばされていますか。

- アンテナを引き出すときは、「カチッ」という音がして固定されるまで、十分に伸ばしてください。  
(左図①)  
(特に、着信待ちのときに忘れがちなのでご注意ください。)
- アンテナを収納するときは、アンテナの下の方を持って収納してください。アンテナの上の方を持って無理に収納しようとするところわれる原因になります。(左図②)

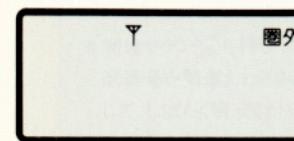
## ④電源スイッチを「入」にしてください。

秘話サービスができる電波をつかんだときに表示します。



■はつかんだ電波の強さを表示します。

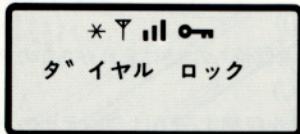
## ⑤ディスプレイに「圏外」の表示が出ているときは使えません。



- ディスプレイに「■」の表示がでます。電源を切る場合には、電源スイッチを「切」にしてください。  
(注)AC急速充電器用キヤッチャーやDC急速充電器用キヤッチャーに装着した場合、電源スイッチが隠れてしまうため、スイッチの切り忘れが多くなりますので、ご注意ください。

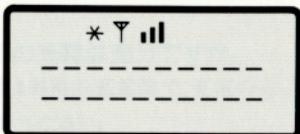


⑥ディスプレイに「ダイヤルロック」の表示が出ているときは、ダイヤルロックがかかっており、電話をかけることはできません。



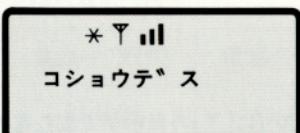
- ・ダイヤルロックを解除してから電話をかけてください。ただしダイヤルロック中でも着信はできます（ダイヤルロックの解除の方法はP15をご覧ください。）

⑦ディスプレイの表示が全部「----」となっているときは使えません。



- ・回線が非常に混みあっている時などにはディスプレイの表示が「----」となります。

⑧故障の場合の表示



- ・この表示が出て、警告音（ピー音）が出たときは、すぐに電源を切って、最寄りのNTT移動通信網（株）までご連絡願います。（裏表紙参照）

⑨夜間暗いところでも操作できます。

- ・電源を入れたとき、あるいは電源を入れた状態でボタンを操作すると、ディスプレイとボタン面に照明がつきます。

照明は、ボタン操作によって点灯し、約15秒後に消灯します。照明が消える前に再度ボタン操作した場合は、その時点からさらに約15秒間点灯します。

⑩アンテナは立てた状態でご使用ください。

- ・通話中アンテナが耳に触ると、雑音が入ることがあります。またアンテナはなるべく立てた状態でご使用ください。

## ●基本的な使い方

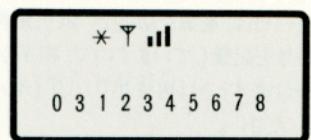
### 1.電話のかけ方

- ①ダイヤルボタンを次の順で押してください。

相手の(市外局番+市内局番+お客様電話番号)

(例) 03 + 1234 + 5678

- ・同一市内への通話でも必ず市外局番からダイヤルしてください。
- ・ダイヤルした電話番号は順次ディスプレイに表示されます。確かめてください。



#### 電話番号を間違えたとき

- ・最後の1字を訂正するときは、**[クリア]**ボタンを短く（約0.5秒）押してください。  
最後の1字が消えますので、正しいダイヤルボタンを押し直してください。
- ・全部訂正するときは、**[クリア]**ボタンを長く（約1秒以上）押します。  
全表示が消えますので、はじめからダイヤルボタンを押し直してください。

- ②開始ボタン**[■]**を押してください。

入力した電話番号は一度消えて、順次繰り上がって再表示された後、点滅を開始します。

- ③受話口から「ピッピッピッ…」という音がしばらく聞こえた後「ルルル…」という呼出し音が出ます。相手の方が出られましたらお話しください。

- ④かけた相手がお話し中の時は「ツーツーツー」という話中音がでます。終了ボタン**[■]**を押して、しばらく待ってからかけ直してください。

- ⑤お話ししが終わったら、終了ボタン**[■]**を押してください。



- ・開始ボタン**[■]**を押して、電話番号をダイヤルする順でもつながります。この場合、電話番号を間違えたときは、終了ボタン**[■]**を押してディスプレイのダイヤル表示を消して、しばらく待ってからかけ直してください。